



HOW to CARE 03 木製シューキーパー を入れて保管

Store in a wooden shoe keeper.

1日はいた靴は湿気をおび、何十キロの体重を支えているので歪みもでています。湿気を抜き、歪んだ形を元に戻すために木製のシューキーパーを入れ数日間休ませてあげてください。



HOW to CARE 01 シューホーンを使う

Use a shoe horn.

靴を履く時には必ずシューホーン(靴ペラ)を使うようにしましょう。何も使わずにそのまま履くとかかと部分がボロボロになってしまい寿命を縮めます。そして必ず靴ひもをほどいて脱ぎ履きしてください、靴ひもをほどかずに脱ぎ履きするのは靴にとっては大きな負担となり、これまた寿命を縮めてしまうのです。

HOW to CARE 02 簡単な磨き方を知る

Learn how to easily polish your shoes.

靴の磨きかたも凝りだせば色々ありますが、私も実践している簡単な方法をご紹介します。1日履いたら布で乾拭きをして靴用のブラシでブラッシングする。たったこれだけです。そして月に一度ほどでいいので栄養クリームを塗りこんであげてください。



クリーニングについて

以上がアイテム別のお手入れ方法なのですが、最後にお話したいのが“クリーニング”についてです。

①クリーニングに出すタイミング

クリーニングに出すタイミングも人それぞれですが、私が推奨しているのは“パンツのクリース(パンツの折り目)が消えかけているとき。クリースは1度消えてしまうとなかなか元に戻すことが出来ません、またこの線がないと非常にだらしない印象を与えてしまいますので、クリースが消えかけたらクリーニングに出し、綺麗にするのと同時にクリースを復活させましょう。またクリースステッチ加工というオプションがあり非常に人気です。これは折り目に沿ってステッチを入れるのですが、これにより立ち姿がうつくしく見え、パンツの歪みを抑えてくれる効果があります。

②透明のビニール袋はすぐ外す

クリーニングに出すと透明のビニール袋がかけられ帰ってきますが、この袋はすぐにはずしてください。これは保管用の袋ではありません、石油でできているのでかけたままにすると臭いの原因になったり静電気を引き寄せ、時には変色の原因にもなりかねません。すぐに外すようにしてください。長期間保管するときにはビニール袋ではなく不織布のスーツ袋をつかうようにしましょう。

③ハンガーをすぐにかき替える

クリーニングに出すと細いハンガーに掛けられ帰ってきますが、このハンガーもすぐに取り外し肩の部分に厚みのあるハンガーに掛けかえましょう。細いハンガーに掛けておくと肩部分が型崩れしてしまいます。型崩れと言うのは厄介で一旦なってしまうと戻すことできないので十分に注意が必要です。

④補修してからクリーニングする

衣替えのタイミングで服を補修したり、サイズを変更したりする場合があります。その作業中でシワになったりすることもあります。こういったお直しが完了してからクリーニングに出すようにしましょう!そうすると綺麗な状態ですぐに着ることができます。

上記のアイテム別健康方法を実践していてもいつか寿命がやってきます。服はその寿命をおえるときに「役割を全うしたサイン」を出してきますので下記のサインを見逃さないようにしましょう!

【スーツ】生地にテカリが出てくる、シワがとれにくくなる。
【シャツ】首元やカフス部分の汚れがとれなくなる、アイロンをかけても生地の手がかりがなくなってきたり、カフスや襟部分がほつれてくる。
【ネクタイ】結び目のシワがとれなくなってくる。
【靴・鞆】いくら磨いても革の艶が出なくなる、全体にキズがついてくる。

【ベルト】形が完全に歪んでしまい、端の方がめくれ上がってくる。

こうしたサインが出たときは物としての寿命を迎えているので思い切って捨てるようにしましょう!服を大切にすれば何が変わるのか?と言うと自分の意識。もしかしたら今までは人に言われるまでシミや汚れは気がつかなかったのかもしれませんが。しかし意識が変わるとちょっとした変化にもすぐに気づくようになり、服を大切に扱うようになりますことがだんだんなくなってきます。服を美しい状態で保とう!そう意識すると所作が自然と変化します。服を汚さないように気をつけることで食べかたが丁寧になり、“服が破れないように気をつけることで紳士的な振るまいになるのです。汚れても気にならない服、出来るだけ汚したくない服。どちらの服を着ているときに立ち居振舞いが美しくなるか?と言うと答えは明白。着ているものは行動におおきな影響をあたえます。服が美しいひとはすべからく所作もうつくしい、きちんとした服を着るとききちんとした人間になるのです。見た目はやはり重要、見た目を意識することで潜在意識のなかで見た目に相応しい人間になろうとしていくものです。ととのった格好をすることで気持ちが引き締められ、仕事に前向きになっていきます。服の持つ力はすごいのです!服を大切に扱うことは自分を大切に扱うことに繋がり、所作がどんどん変わっていき、他人からの扱われかたにも大きな影響を及ぼし人生がよりよく好転していきます。服をそして自分を大切に扱ってあげてくださいね!